

大学入試傾向説明会レポート

2016.10.10
都久志会館



大学入試傾向説明会

当日の主な内容

- ・西南学院大学ガイダンス（西南学院大学担当者）
- ・大学入試概要と最新の動向（筑紫修学館塾長 伴浩一郎）
- ・合格への心構え（筑紫修学館本部長 橋本美香）
- ・福岡大学ガイダンス（福岡大学担当者）



西南学院大学入試センター入試課からのお話

ポイント

- ・西南学院大学は創立 100 周年を迎えました。
- ・2017 年 4 月地上 7 階建てで約 180 万冊を収容する新築図書館がオープン
- ・海外派遣留学の協定校は 20 ヶ国 56 校
アメリカ 19、ハンガリー 1、カナダ 2、チェコ 2、イギリス 4、ドイツ 2、フランス 5、ポーランド 1、ノルウェー 1、オーストラリア 1、フィンランド 1、中国 3、アイスランド 1、台湾 3、イタリア 2、韓国 4、オランダ 1、フィリピン 1、デンマーク 1、マレーシア 1

西南学院大の海外派遣留学生制度にはこんなメリットが・・・

- 1) 派遣先大学の授業料が免除
- 2) 奨学金を支給
- 3) 長期留学しても正規の修学期間（4年間）で卒業できる
- 4) 半年間だけの留学制度もある
- 5) 全学部の学生に留学のチャンスがある

- ・就職状況も好調です。

就職率…95.3%

巨大企業または大企業への就職率…53.7%

金融、保険業への就職率が高い…22.5%

キャビンアテンダント採用ランキング…全国 12 位

公務員および教員に特化した就職支援プログラムがあります。

- ・入試について

- 同一受験日の組み合わせ併願が可能
一度の入試で複数学科の合否判定が可能に
- A 日程と F 日程の組み合わせで、同一学科に 2 回チャレンジできる
- センター利用入試では
前期後期でそれぞれ 10 学科（専攻）までの出願が可能！
一般入試不合格からセンター利用後期で逆転合格の事例もありました。
- 英語の外部試験（英検、GTEC CBT など）利用で入試英語を満点換算



福岡大学入学センター入試企画広報課からのお話

ポイント

- ・推薦入試の詳細

- 主に調査書の評定平均値と学科試験で合否を決定します。

調査書 100 点満点 + 学科試験 100 点満点 + 面接
(評定平均値 × 20 倍) (2 科目で 60 分) 入学の意思を確認するため

- ・系統別入試を実施

- 全 9 学部を 5 系統に分類→同一系統の学科は 1 日の試験で併願できる
- 前期日程：2/3～6 の学科別 全学科入試日：2/11
※同じ学科を 2 回受験できる。

- ・「センタープラス型入試」：一般入試前期日程とセンター試験の総合点で判定

- ※同じ学科の併願なら、得点の高い方を合否判定に使用する。

- ・センター利用入試では、英語の外部試験をセンター試験英語の得点に換算



伴塾長：大学入試概要と最新の動向

ポイント

- ・2016 年度入試においては数学 I・A や化学基礎・化学のセンター平均点が下がり、文系の受験生を中心に軽量科目型の公立大に出願が流れたり、地元私立大の併願を増やすような動きが見られた。
- ・国公立志願者は「1 校決め打ち」にするのではなく、センター試験の得点により「チャレンジ校」「実力相応校」「安全校」の組み合わせをもって、併願プランを作成しておくこと。
- ・福大および西南志望者は、曜日ごとにやる科目を決めて、1 週間で 1 年分の演習とやり直しを終わらせるような計画を立て、実行に移す。これを何週間も重ねることで、志望校の出題傾向を把握し、弱点を潰すことができる。



橋本本部長：『合格への心構え』

ポイント

- ・つねに「受験生」の意識を持つこと
- ・現実から目を背けずに、気が付いたらすぐに実行すること
- ・結果がわかっていることには必ず手を打つこと
- ・“五感”をフル活用して勉強すること
- ・「合格＝学力 × 体力 × 気力」であるならば、この 3 項目をすべて強化して、総合力を高めること

当日参加した生徒・父母の声

いろいろな試験の種類を理解できました。併願について親と相談します。

今回の説明会で合格したい気持ちがさらに強くなりました。

センター利用・併願にチャンスが大きいとわかりました。

まだ自分が甘くて本当に頑張っているとは言えないと思いました。悔いを残さぬようがんばります。



知らないこともたくさんあり、改めて子供と話をしながら一緒に受験を考えることが大事だと思いました。

受験まで二人三脚でサポートして行きたいと思えます。

親子で同じ話を聞くことで共通認識のもと受験に取り組みたいと思います。

大学受験について親子であまり話さことなく過凸してききましたが、今日は同じ話が聞けてよかったと思いました。